

THE WEEKLY REPORT 2003▶2004



TAKIKAWA

ROTARY CLUB

第2339回 2227 2月12日(木)



「百合の咲く庭園」 撮影／滝川ロータリー名誉会員 神部弘二

ロータリーテーマ：手を貸そう

ROTARY THEME : LEND A HAND

2003~04 国際ロータリー会長 ジョナサン・B.マジリアベ氏

「変革にチャレンジ」 林 博 幸 会長

第2338 回例会記録 2月5日(木)

副会長挨拶・報告



先週の例会で風邪が流行っておりますのでご注意くださいと話させて頂きましたが、実は私が風邪にかかってしましまして、風邪声で申し訳ありません。

今日は、まだタバコを1本も吸っていないのですけれども、今日の例会は私にとって非常に重いテーマでありまして、幸か、不幸か意思が強いのか、弱いのか学生時代から40数年間タバコを吸うのを続けて参っております。そういう意味では今日のお話が何かの起点になるのかなと期待と不安でこれから聞かせて頂くのですが、タバコには色々な功罪がありますので、これからの皆様の判断材料にして頂ければと思います。報告はございません。

幹事報告

留萌RCより2月例会変更のお知らせがあります。

深川・芦別RC・ほほえみ工房より会報が届いております。

ガバナー月信2月号を購読者の各ロッカーに入れておりますので購読して下さい。

本日午後6時より、第13回定例理事会を開催致します。役員・理事の方で都合の悪い方は代理の方の出席をお願いします。

以前クラブ例会でサクソフォンを演奏した安田良美さんが、2月27日、18:30より新十津川「ゆめりあ-ホール」にてコンサートを公演します。入場券購入のご協力をお願いします。

下期の例会スケジュール表を本日の理事会で決定後来週には配ります。

大阪国際大会の登録の締めが今月末までになっておりますので、まだ登録されていない方は早めに登録をお願いします。

委員会・同好会報告

指名委員会 佐藤圭二委員長

2月2日指名委員会を開催し、相田副幹事の退会に伴い総務委員長の続木伸一会員を指名し、総務委員長に神部絢子会員を指名致しました。

続木伸一新副幹事挨拶



皆様今日は、突然予期せぬピンチヒッターで大変戸惑っております。すでに次年度に向けて準備もスタートしております。副幹事の何たるかを勉強する間もなく仕事に追われるのではないかと思います、従いまして、或いは付け焼きを露呈する場面もあるかもしれません。皆様の温情を持ちましてどうかご理解、ご協力のほどお願いを申し上げます。特に次年度の理事・委員長予定者の皆様方の中には相田さんに言われたからお受けしたのという思いをお持ちの方も或いはいらっしゃるのではないかと思います。これらの皆様には重ねてご理解とご協力をお願い致します。残る半分弱ですが、川口幹事の良きご指導を頂いて、よく勉強し、篠島丸に支障なき様努力して参りたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

神部絢子新総務委員長挨拶



皆様今日は、私も日曜日の昼ご飯を食べ、うとうととしておりました時、突然お言葉を頂きまして、深く考えもなく、お引き受け致しましたので、私も不馴れなことで色々ミスをするかと思いますが皆様のご協力を頂きまして進めて参ります。宜しくお願い致します。

マージャン大会の案内 マージャン同好会
マージャン大会の開催 2月26日(木)
会費3,000円です。多くの会員の参加をお待ちしております。

2月の祝福 親睦委員会

・誕生祝い 土井 聡会員他18名

- ・結婚祝い 和作康市・房子ご夫婦他 6 組
 - ・創業祝い 山根英治会員他 12 名
- 木曜フォーラムのご案内 親睦委員会
2月19日(木)午後6時「おくの」会費
4,000円です。会員の多くの出席をお待ち
しております。

先週のプログラム

ゲスト卓話

広報委員会担当

吉田邦夫委員長挨拶



本日は広報委員会の卓話と致しまして最近タバコの害というのは非常に問題になっていまして、健康で生きる為、タバコの害について大変注目

されております。酒は百薬の調薬と言われますが、タバコは百害あって一利無しと言われておりまして、何ら良い事が無い事です。今、お吸いの方は一度は必ず禁煙と考えた事があると思います。色々な禁煙の方法を言われておりますが、最近になってニコチンのガムなど新しい禁煙の方法が出て参りまして、私も色々やっております。現在ではニコチンパッチと言いまして、ニコチンの入った張り薬を張って、皮膚からニコチンを吸収させてタバコを止める方法が大変注目されております。

今日はニコチンパッチを発売しておりますノバルティスファーマ(株)の方が来て頂きます。禁煙のお話を伺いたいと思っております。

「タバコの害と禁煙について」

講師 近藤英樹 様



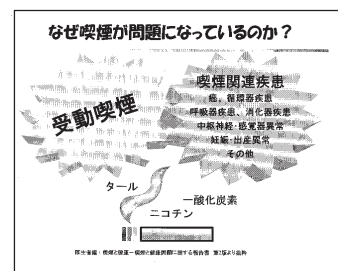
只今、紹介頂きましたノバルティスファーマの近藤と申します。今日は宜しくお願ひ致します。今週は生活習慣予防月間でございます。今日のタバコの話は、この地区におけるタバコの取組対策に関連してございまして、その一助になればと考えております。

今日は16枚のスライドをご覧頂き「タ

バコの害と喫煙について」お話をさせていただきます。まずデータ的なものですが、日本の喫煙者の推移ですが、男性の方は年を追う後とに少なくなっており、2002年JPNニュースレポートでは49.1%にまでになりましたが、女性の方はなかなか減少せず14%代で推移し、全体では喫煙されている方は3割ぐらいと言われております。日本の喫煙率は、まだ高く先進諸国の約2倍で女性の喫煙率は欧米の約1/2となっております。日本の年代別喫煙率ですが50~60代は男女共に下がっておりますが、20代の女性層の喫煙率が上がっている。乳幼児の中に突然症候群等発生している報告もございいます。

中空知のタバコ対策に言われておる中学生・高校生の青少年喫煙率が依然高いものがありまして、1ヶ月で1本でもタバコを吸った割合が男性で36.9%、続けて吸っている高校生は4人に1人となって、若い時からタバコを吸っておりますと癌になる率が非常に高く、このへんの対策が非常に急がれるかと思われまます。

次はタバコの害について話させていただきます。以前は癌や心筋梗塞になるのが重要でしたが、今日では受動喫煙が重要になっていいます。タバコの煙にはタール・ニコチン・一酸化炭素等が肺に吸収され呼吸器疾患や癌になることは有名ですが、それが本人だけでなく、まわりの方にも癌発生したデータが出ています。夫が家庭内でタバコを1日20本吸う方の妻の肺癌発生は吸わない夫のたいたい1.5~1.6倍になると言われております。タバコは家庭内でも問題になってきています。なぜ、タバコはまわりの人に害を与えるかと申しますと、タバコ



の煙には有害物質が200種類含まれ、特に発癌物質が40以上含まれております。実際にフィル

